

# アルゴンガス中の不純物分析

指定校正機関<sup>※</sup>ならではの高度な技術を用いて

アルゴンガス中の不純物について信頼性の高い測定を行います

2020年6月

厚生労働省は「食品添加物公定書(第9版追補版1)」を公表しました。  
その中で新規の食品添加物としてアルゴンが追加されています。

## 食品業界

食品の酸化を防ぐ目的で食品包装の充填ガスとして使用されます

米国 : 果実・野菜ジュース及びワイン

欧州連合: 食品全般

人々の生活・健康に関わる食品添加物の成分規格試験については、  
高度な技術を持つ第三者機関による測定が信頼性の確保に有効です。

## CERIでできること

本機構は標準ガスの指定校正機関<sup>※</sup>として、  
標準ガスの製造技術及び測定技術を有して  
います。この技術を用いてアルゴン中の不純  
物について信頼性の高い分析を行います。

表中に記載のない成分についてもお気軽に  
お問い合わせください。

※本機構は、濃度(標準ガス及び標準液)に係る指定校  
正機関として経済産業大臣から指定され、一次標準物質  
(国家標準)を調製・維持管理し、登録事業者に対し二次  
標準物質の校正(値付け)を行っています。

表 分析項目及び装置例

分析項目	分析装置例
酸素	GC-FID
窒素	GC-TCD
水(露点)	GC-MS
一酸化炭素	CRDS
二酸化炭素	CRDS
メタン	光学式露点計
全炭化水素[メタン換算]	酸素濃度計



一般財団法人 化学物質評価研究機構

Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

東京事業所 化学標準部

〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地

TEL:0480(37)2601 FAX:0480(37)2521

E-mail csd@ceri.jp URL <https://www.cerij.or.jp>